

六郷中だより

六郷中学校だより第12号

令和5年11月13日

<六中HP>



発行・文責：校長 渡邊 賢

立冬を迎え、一雨ごとに寒さを感じる季節となりました。山梨県内ではインフルエンザが猛威を振っているようです。峡南地区においては、それほどの流行は現在ないようですので、しっかりと食べて、十分な睡眠をとることで、引き続き感染の広がりを最小限にできたらと願っています。

いつもきれいな山田川を願って

10月26日、2年生が参加し、小学生と共に清掃活動をしました。



学校の前を流れる山田川は小中学生にとって、とても馴染みぶかい川です。カモやカエルが泳ぎ、蛍の舞ういつもきれ



いな川であってほしいと願っています。山田川清掃の度に、草刈りをさせていただくボランティア文京の皆様には本当に感謝しています。

職場体験学習を終えて

10月31日、11月1日の両日、2年生が行いました。市川三郷町の小中学校では、令和4年度より「みさと学（ふる



さとを知り、自らをみつめ、自らの生き方を考える学習)」をスタートしています。その1つとして、町内の中学校では、キャリア教育の一環として生徒が職場を訪問し、話を聞いたり体験を行ったりすることを通して、自己を見つめるとともに職業観を育

てることを目的に、本体験学習を実施しました。

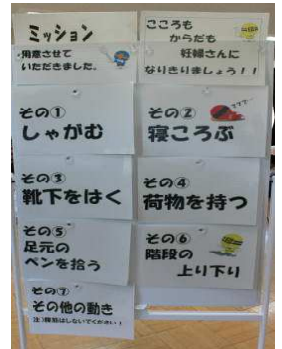
ここ六郷地区においても、多くの事業所の方々のお力添えをいただき、貴重な体験をすることができました。生徒たちからは、働くことの大切さや働くことの意味が理解できたという感想がありました。また、地元六郷地区で職場体験ができたことも、生徒たちは楽しくうれしかったようで、地域を知る機会となったことは、大変ありがたいことでした。

来年度以降も、地域の方々のご理解とご協力をいただき、生徒たちの職業観を育てていただければと思います。

思春期体験学習

11月1日、いきいき健康課の助産師さん、保健師さんから説明をいただき、妊婦体験・赤ちゃん人形抱っこ体験を行いました。

妊婦体験では、右の写真にあるようなミッションを実際に行いました。寝ころぶこと



や靴下をはくこと、足もとにあるものを捨てるという動作だけでも、大変だったのではないのでしょうか。生徒一人一人が様々な感想を持ったと思います。



また、赤ちゃん人形を抱っこしてみたり、おむつを替えてみたりすることも体験しました。



3年生全員、優しい笑顔で過ごすことができました。命を大切にすることや子育ての責任や大切さ、家族の愛情を確認できた思春期体験学習でした。

沢山の人の支えがあって、今があることをあらためて確認できた時間だったのではないのでしょうか。